

(株)東京航業研究所、(有)文化財 COM

6. 発掘調査ならびに整理作業参加者は下記の皆様である。特に、大井氏館跡遺跡第14地点の調査にあたっては富士見市教育委員会ならびに同市作業員の方々に多大な協力を頂いた。また、江川南遺跡第19地点の調査にあたっては上福岡市教育委員会ならびに同市作業員の方々に多大な協力を頂いた。記して厚く感謝の意を表したい。

〈発掘調査参加者〉(敬称略)

新井和枝、飯塚泰子、井上晴江、内田潔、大曾根キク子、笠原英子、加藤智香子、金子君子、小林こずい、河野匠、河野格、酒井昭、佐久間ひろ子、篠崎忠三、鈴木英子、鈴木エミ子、鈴木勝弘、関田成美、高貝しづ子、戸澤竹二、中嶋末子、野岡由紀子、林きぬ子、比嘉洋子、増沢勝実、村端和樹、若尾久美子、若林紀美代

(富士見市教育委員会) 飯田久子、上田寛、川上文明、佐々木真理子、島田仁、清水七枝、関根輝子、高野ナミ、塚本政勝、戸田美根子、富田茂夫、中川和弘、成田淑美、成田良一、羽田美代子、吉田信江

(上福岡市教育委員会) 長田弘毅、壱岐ヒサ子、井川弘、宇佐美弘澄、遠藤忠志、小田静夫、小野沢保孝、菊口繁子、西城満期子、鈴木ちい、滝沢久嘉、富寺佐代子、中村正、宮崎達夫、吉田寛

〈整理作業参加者〉(敬称略)

青山奈保美、石垣ゆき子、大久保明子、小林登喜江、須藤さち子、高橋けい子、丹治つや子、中田藤子、福島雅子、山口妙子

凡　例

1. 本書の遺構・遺物挿図の指示は以下のとおりである。

(1) 縮尺は原則として

遺構配置図 1:300 遺構平面図・遺物出土状況図 1:60、1:30 炉などの詳細図 1:30
土器実測図 1:4 土器拓影図 1:3 石器実測図 1:3、2:3 錢 1:1

(2) 遺構断面図の水糸高は海拔高を示す。明記していないのは同図版中の前遺構の海拔高と同じ。

(3) 遺構図における screen-tone の指示、遺物出土状況のドットの指示。

搅乱		地山（ローム）		焼土	
土器	●	石器★		黒曜石・チャート▲	
					礫○

(4) 土器実測図における screen-tone の指示。

地文縄文		撚糸文	
------	--	-----	--

(5) 土器断面図は、「網目」が纖維含有、●が雲母粒を含有する縄文土器を表わしている。

2. 住居跡名は、遺跡内の通し番号にしている。

3. 本報告にかかる出土品及び記録図面・写真等は一括して大井町教育委員会生涯学習課に保管してある。

第3表 2003年度埋蔵文化財調査一覧表

	遺跡・地点名	申請地	面積(m ²)	原因	試掘期間	調査期間	備考
1	鶴ヶ岡外遺跡第1地点	鶴ヶ岡 5-177-3	5,526	事業所	2003.12.19~2004.1.22	2004.1.19~2.20	試掘後、調査会で本調査
2	鶴ヶ岡外遺跡第4地点	鶴ヶ岡1771-1他	5,911	給食センター	2003.12.10~12.24		試掘調査
3	亀居遺跡第57地点	鶴ヶ岡 1-1-1	1,356	店舗	2003.4.24~4.28		試掘調査
4	鶴ヶ舞遺跡第7地点	鶴ヶ舞 1-65-1	2,030	分譲住宅	2003.5.29~6.14	2003.6.23~7.3	試掘後、調査会で本調査
5	江川東遺跡第7地点	東久保 1-160-47	88	個人住宅	2004.1.4		試掘調査
6	江川東遺跡第8地点	東久保 1丁目150他	6,137	共同住宅	2004.3.25~4.7		試掘調査
7	江川南遺跡第18地点	東久保258-51,52他	240	共同住宅	2003.7.11~7.16		試掘調査
8	江川南遺跡第19地点	東久保 1-185-1	1,129	店舗	2003.9.18~10.8	2003.10.10~11.14	試掘後、調査会で本調査
9	江川南遺跡第6地点	亀久保 3-193	10	店舗	2003.4.16~4.24		試掘調査
10	東久保遺跡第53地点	東久保 4-10	408	共同住宅	2003.5.7~5.22		試掘調査
11	東久保遺跡第54地点	東久保19-1	798	共同住宅	2003.5.9~5.22		試掘調査
12	東久保遺跡第55地点	東久保18-7	165	個人住宅	2003.6.9~6.12		試掘調査
13	東久保遺跡第56地点	東久保15-12	165	個人住宅	2003.7.31~8.5		試掘調査
14	東久保遺跡第57地点	東久保258-26	133	個人住宅	2003.9.29~10.1		試掘調査
15	東久保遺跡第57地点	ふじみ野 2-4-3	133	個人住宅	2003.9.29~10.1		試掘調査
16	東久保西遺跡第16地点	東久保10-6	273	個人住宅	2003.6.3~6.4		試掘調査
17	東中学校西遺跡第23地点	東久保33-6 画地	1,233	共同住宅	2003.8.5~8.13		試掘調査
18	東久保南遺跡第29地点	東久保60-5	357	駐車場	2003.5.19~5.28		試掘調査
19	東久保南遺跡第30地点	東久保58-13画地	164	個人住宅	2003.8.4~8.5		試掘調査
20	東久保南遺跡第31地点	東久保59-1,2画地	2,948	店舗	2003.8.21~9.1	2003.9.5~10.5	試掘後、調査会で本調査
21	東久保南遺跡第32地点	ふじみ野 4 丁目 9-4	289	店舗	2004.1.26~1.29		試掘調査
22	西ノ原遺跡126地点	旭 1-13-6,7	153	個人住宅	2004.2.23~2.25		試掘調査
23	神明後遺跡第22地点	苗間235-2,3	430	分譲住宅	2003.7.8~7.29		試掘調査
24	淨禪寺跡遺跡第23地点	苗間592-1	100	個人住宅	2003.4.28		試掘調査
25	小田久保遺跡第5地点	大井1023	165	個人住宅	2003.8.18~8.19	2003.8.20~9.2	教育委員会で本調査
26	本村遺跡第104地点	市沢 3-4-1	804	共同住宅	2003.5.14~5.30		試掘調査
27	本村遺跡第105地点	大井 2-12-4	131	個人住宅	2003.6.4~6.6		試掘調査
28	本村遺跡第106地点	大井 2-1-11	135	分譲住宅	2003.7.2~7.8		試掘調査
29	本村遺跡第107地点	大井 2-12-4	130	個人住宅	2003.7.3~7.5		試掘調査
30	本村遺跡第108地点	市沢 2-6-25	109	個人住宅	2003.7.17~7.23		試掘調査
31	本村遺跡第109地点	市沢 2-6-26	114	個人住宅	2003.7.17~7.23		試掘調査
32	本村遺跡第110地点	市沢 2-6-27	101	個人住宅	2003.10.16~10.18		試掘調査
33	本村遺跡第111地点	大井 2-16-2	1,033	分譲住宅	2003.11.4~11.20	2003.11.21~12.11	試掘後、調査会で本調査
34	西台遺跡第3地点	大井西台925-1	137	個人住宅	2003.6.16~6.30		試掘調査
35	西台遺跡第3地点	大井西台925-2、9	144	個人住宅	2003.6.16~6.30		試掘調査
36	西台遺跡第3地点	大井西台925-10、13	141	個人住宅	2003.6.16~6.30		試掘調査
37	西台遺跡第4地点	西台894-14,911-56	164	個人住宅	2004.1.15~1.16		試掘調査
38	東台遺跡第40地点	大井661	1,875	幼稚園	2003.10.6~11.4		試掘調査
面積合計			35,359				

XVII 浄禪寺跡遺跡の調査

1 遺跡の立地と環境

浄禪寺跡遺跡は、東武東上線ふじみ野駅の東約600m、浄禪寺川の湧水地南側から右岸の台地上に位置する。標高12~14mで現谷底との比高差は2mを測る。浄禪寺川はさかい川と砂川堀の間を東流し、さかい川に合流する。さかい川はやがて砂川堀に合流して新河岸川へと注ぐ。

周辺の遺跡は北西に神明後遺跡、北側に苗間東久保遺跡が隣接する。本遺跡は1989年に苗間東久保遺跡の一部を浄禪寺川を境に分割して登録した。

遺跡周辺は早々に市街化が進み、残された畠地も周辺の区画整理の影響で開発が増加している。

2005年3月現在26地点で試掘調査及び発掘調査が行なわれ、縄文時代早期の炉穴多数、前期住居跡1軒、中近世の薬研状の堀や、遺跡名の由来である浄禪寺墓域から土壙墓157基、1字1石経約76,000点が出土している。旧苗間村の浄禪寺は江戸時代に建立されたが、幕末に焼失していらい再建されていない。

2 浄禪寺跡遺跡第22地点

(1) 調査の概要

調査は分譲住宅建設に伴うもので、原因者より2002年3月22日付で「埋蔵文化財事前協議書」が町教育委員会に提出された。申請地は遺跡の西端に位置しているため、原因者と協議の結果、遺跡の範囲と遺構確認の試掘調査を実施した。

調査は2002年4月23日から同年5月14日まで行なった。幅約2mのトレンチ7本を設定し、重機で表土除去後、人力による表面精査を行なった結果ピットを検出したが、調査地の大半は従前建築物(銀行)の基礎で搅乱されていた。確認面まで40~50cmを測る。写真撮影・遺構測量等記録保存を行ない調査を終了した。

(2) 遺構

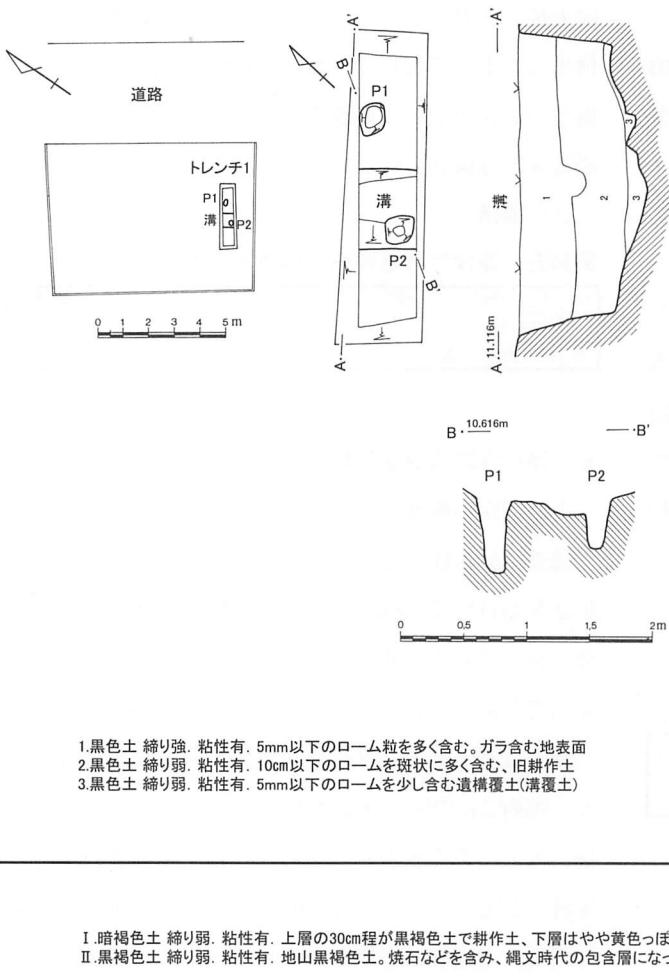
第32表 浄禪寺跡遺跡第22地点ピット一覧表 (単位cm)

No	平面形態	確認面	底面	深さ	備考
1	不整形	55 × 38	17 × 5	63	
2	円形	51 × 46	18 × 15	70	
3	隅丸方形	40 × 35	17 × 15	54	
4	楕円形	42 × 36	17 × 14	57	

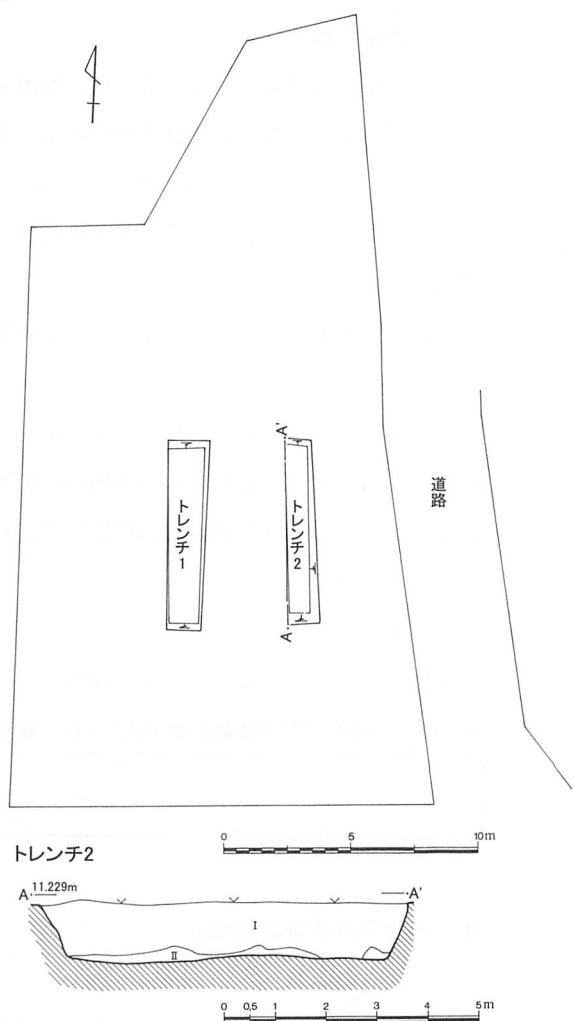


第73図 浄禪寺跡遺跡の地形と調査区 (1/4,000)

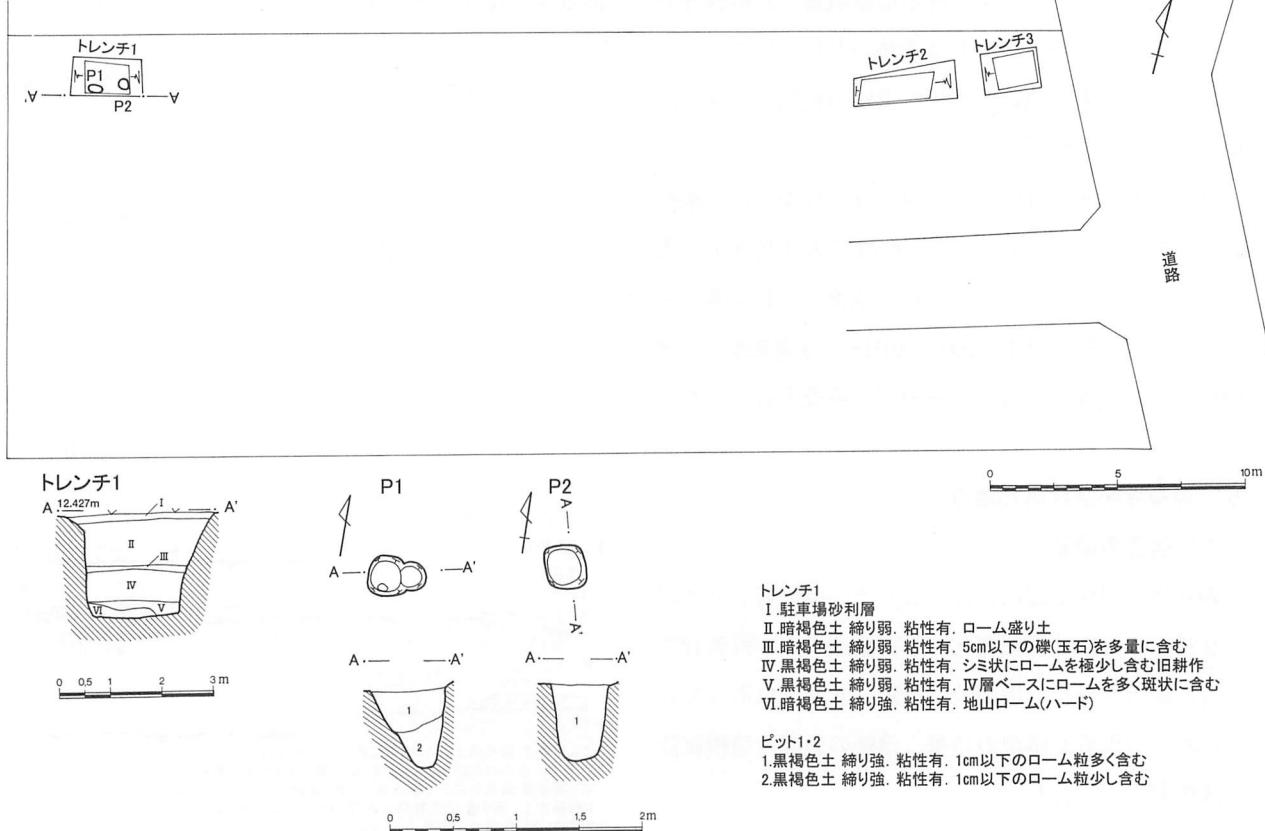
23地点



24地点



25地点



第75図 浄禪寺跡遺跡第23・24・25地点遺構配置図 (1/300)、土層 (1/150)、溝、ピット (1/60)

3 浄禪寺跡遺跡第23地点

(1) 調査の概要

調査は個人住宅建設に伴うもので、原因者より2003年4月22日付で「埋蔵文化財事前協議書」が町教育委員会に提出された。申請地は遺跡の東端に位置しているため、原因者と協議の結果、遺跡の範囲と遺構確認の試掘調査を実施した。

調査は2003年4月28日に行なった。幅約50cmのトレーニチ1本を設定し、重機で表土除去後、人力による表面精査を行なった結果溝とピットを検出したが、確認面まで75cmを測り、建築による遺構への影響がないため盛土保存とし、写真撮影・遺構測量等記録保存を行ない調査を終了した。

(2) 遺構

【溝】上幅65cm、下幅32cm、深さ20cm。

第33表 浄禪寺跡遺跡第23地点ピット一覧表 (単位cm)

No	平面形態	確認面	底面	深さ	備考
1	隅丸方形	25 × 22	15 × 12	63	
2	隅丸方形	22 × 22	8 × 6	38	

4 浄禪寺跡遺跡第24地点

(1) 調査の概要

調査は個人住宅建設に伴うもので、原因者より2004年7月14日付で「埋蔵文化財事前協議書」が町教育委員会に提出された。申請地は遺跡の北側に位置しているため、原因者と協議の結果、遺跡の範囲と遺構確認の試掘調査を実施した。

調査は2004年8月30日から翌31日に行なった。幅約1.5mのトレーニチ2本を設定し、重機で表土除去後、人力による表面精査を行なったが、遺構・遺物は確認されなかった。確認面まで100cmを測る。写真撮影・全側図作成等記録保存を行ない埋め戻し調査を終了した。

5 浄禪寺跡遺跡第25地点

(1) 調査の概要

調査は共同住宅建設に伴うもので、原因者より2004年9月1日付で「埋蔵文化財事前協議書」が町教育委員会に提出された。申請地は遺跡の北端に位置しているため、原因者と協議の結果、遺跡の範囲と遺構確認の試掘調査を実施した。

調査は2004年9月22日から同年10月12日まで行なっ

た。幅約1.5mのトレーニチ3本を設定し、重機で表土除去後、人力による表面精査を行なった結果ピットを検出したが、確認面まで200cmを測り、建築による遺構への影響がないため慎重工事とし、写真撮影・遺構測量等記録保存を行ない埋め戻して調査を終了した。

(2) 遺構

第34表 浄禪寺跡遺跡第25地点ピット一覧表 (単位cm)

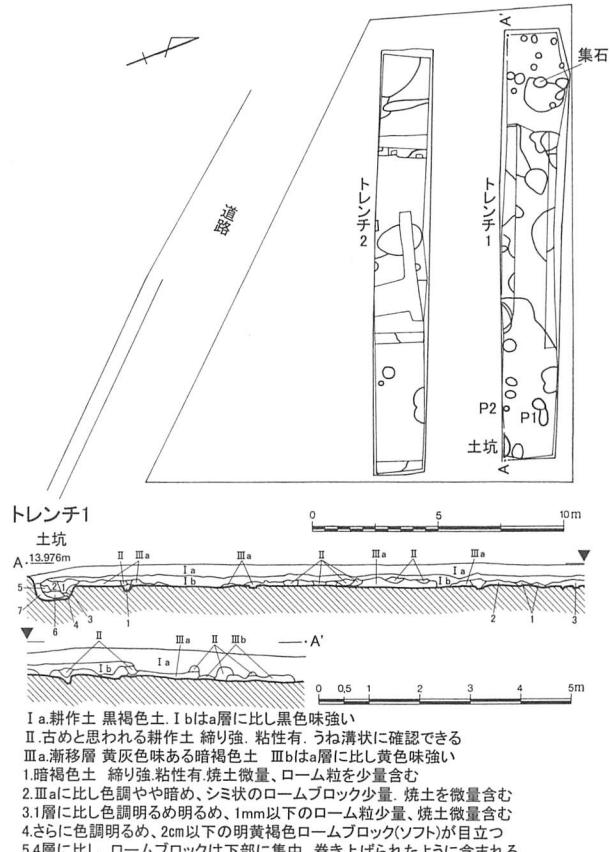
No	平面形態	確認面	底面	深さ	備考
1	瓢箪形	45 × 32	40 × 25	63	板碑片出土
2	隅丸方形	35 × 32	28 × 25	58	

6 浄禪寺跡遺跡第26地点

(1) 調査の概要

調査は分譲住宅建設に伴うもので、原因者より2005年2月23日付で「埋蔵文化財事前協議書」が町教育委員会に提出された。申請地は遺跡中央に位置するため、原因者と協議の結果、遺構確認の試掘調査を実施した。

調査は2005年3月3日から同年3月8日まで行なった。幅約2mのトレーニチ2本を設定し、重機で表土除去後、人力による表面精査を行なった結果縄文時代の住居跡、土坑、ピット多数を検出した。確認面まで50cmを測る。本調査が必要なため再度原因者と協議した結果、開発を取りやめる事となったので、写真撮影・遺構測量等記録保存を行ない埋め戻して調査を終了した。



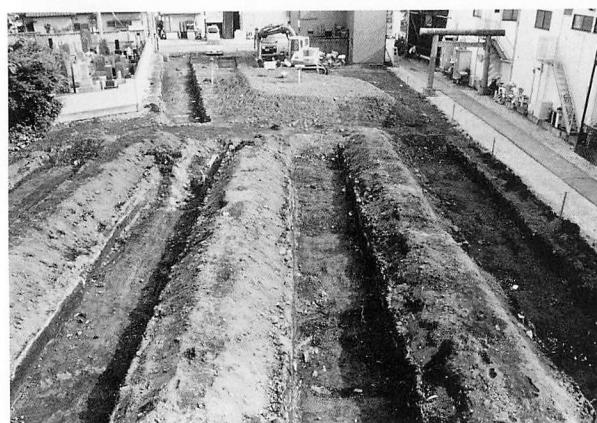
第76図 浄禪寺跡遺跡第26地点遺構配置図(1/300)、土層(1/150)



苗間東久保遺跡第23地点試掘調査



苗間東久保遺跡第23地点試掘調査



淨禪寺跡遺跡第22地点試掘調査



淨禪寺跡遺跡第22地点試掘調査



淨禪寺跡遺跡第23地点試掘調査



淨禪寺跡遺跡第24地点試掘調査



淨禪寺跡遺跡第25地点試掘調査



淨禪寺跡遺跡第26地点試掘調査